

第 244 回

物質科学セミナー

総合科学プロジェクト「要素-システム研究」セミナーとの共催

題名：細胞膜をあやつる分子のバイオミメティック・デザイン

講師：安原 主馬（やすはら かずま）氏

（奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科
バイオミメティック科学研究室 助教）

日時：201 年 12 月 1 日（金） 17:20 - 18:50

場所：総合科学部 304

講演要旨：

細胞をかたちづくる膜は、単に細胞やその小器官を区画化するための隔壁としてのみならず、エネルギー変換や物質輸送・シグナル伝達といった「生きる」ために不可欠な多くの細胞機能において重要な役割を担っている。自然界には、膜と相互作用することで機能する様々な両親媒性の生理活性ペプチドやタンパク質の膜結合ドメインが存在することが知られており、近年注目を集めている。我々は、ペプチドやタンパク質に共通して見られる両親媒モチーフをヒントに、種々の機能性両親媒性分子のデザインを行ってきた。本講演では、設計した機能性両親媒性分子によって誘導される脂質膜の構造変化およびそれに伴う生物活性の誘導に関して紹介する。

5 研究科共同セミナーの認定科目です

世話人：宗尻修治（内 6362）